

水害 (台風、大雨・洪水、土砂崩れ)

1. 雨・風が強くなる前に

- ・身近な人に相談する
- ・家の外に置いてある、風で飛ばされそうなものや壊れて困るものは、できるだけ建物の中に入れる
- ・非常用持ち出し袋や、飲み薬などの必要なものをすぐに持ち出せるように準備する



2. 雨・風が強くなってきたら

- ・テレビやラジオ、インターネットで情報を集める
(避難の目安は「警戒レベル3」)
- ・避難できないときは、なるべく高いところに移動

3. 雨・風が止んだら

- ・川や崖には近づかない

大雪

1. 雪が降る前に

- ・身近な人に相談する
- ・水道管の保護、雪かき道具をすぐに使えるところに用意する
- ・食料・水・薬・燃料などを確保する



2. 降り始めたら

- ・テレビやラジオ、インターネットで情報を集める
- ・必要のない外出(移動)を控える

3. 雪が止んだら

- ・外に出るときは、屋根などから雪が落ちてこないか、道路が凍っていないかに注意
(横断歩道など白線の上はすべりやすいので気を付けよう)

地震



1. 揺れを感じたら

- ・倒れてきそうなものや火元から離れる
- ・窓や扉を開けて出口を確保
- ・あわてて飛び出さない

2. 揺れているとき



(画像提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

3. 揺れが収まったら

- ・同規模程度の地震に注意をする
- ・火元の確認をして、ついていたら火を止め
元栓をしめる(消せない時は避難)
- ・窓ガラスや食器が割れて散乱していたら
家の中でも靴を履いて移動する
- ・身動きできないときは大きな音を出して
周りに知らせる
- ・身近な人に相談する

火事



1. 出火直後

- ・近くの人に知らせて助けを呼ぶか
消防署に119番通報する
- ・あわてずに初期消火を試す
(消火器を使って消火する、濡らしたバスタオルや毛布を火にかぶせる)

2. 自分の身長くらい火が大きくなってしまったら

- ・落ち着いて避難
(姿勢を低く、ハンカチなどを口にあてて
煙を吸わないようにする、走らない、
道路に飛び出さない)
- ・忘れ物に気が付いても絶対に戻らない

3. 消火したら

- ・消防署の人の指示をよく聞く
- ・身近な人に相談する